

**ナガセケンコー杯争奪
令和2年度北海道レディースソフトボール大会開催要項**

- | | | |
|----|--------|---|
| 1 | 主 催 | 北海道ソフトボール協会 |
| 2 | 主 管 | 札幌ソフトボール協会 |
| 3 | 会 期 | 令和2年7月18日(土)～19日(日)
※ 大会は、上記の期日で打ち切る。 |
| 4 | 会 場 | 天使大学中沼グラウンド(札幌市東区中沼14-9) |
| 5 | 参加チーム数 | 参加チーム数の制限は設けない。
但し、6. 参加資格 7. 出場資格の条件を満たしたチームに限る。 |
| 6 | 参加資格 | (1) 令和2年度北海道ソフトボール協会に各地区を通して加盟登録したレディースチームに限る。高校生については今年度限り出場を認める。
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。 |
| 7 | 出場資格 | (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(2) 選手の編成は、最終予選終了時までに北海道協会を通じて(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(3) チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※ 通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※ 監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
①コーチ1(指導員) ②コーチ2(上級指導員)
③コーチ3(コーチ) ④コーチ4(上級指導員) ⑤準指導員
有資格者については、監督会議、受付等で資格証等の提示を求められたときはすぐに提示できるよう、資格証等を携帯すること。 |
| 8 | 申込方法 | 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け6月21日(日)までに到着するよう郵送で下記あてに申し込むこと
(1) 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道総合体育センター内
北海道ソフトボール協会 宛 :参加申込書(コピー)のみ1通
(2) 〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目1-35-501
札幌ソフトボール協会 長 健治 宛1通
TEL・FAX 011-583-5195
(参加申込書原本、プログラム掲載用選手名簿) |
| 9 | 参加料 | 1チーム 25,000円
上記申込期限までに、10. 保険料とともに下記あてに振り込むこと
北洋銀行 清田区役所前支店 店番号:497
口座番号 普通 35462441
札幌ソフトボール協会 会計 小笠原美登里(オガサワラミドリ) TEL011-882-4598 |
| 10 | 保険料 | 参加申し込み書に記載されている人数×60円(監督、コーチ、も含み
申込用紙に記載されている方全員) |
| 11 | 競技規則 | 2020年度オフィシャルソフトボールルールによる。 |
| 12 | 試合球 | 公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ナガセケンコー社製)とし、
毎試合ごと、各チーム1個の持ち寄りとする。 |
| 13 | 試合方法 | トーナメント方式による。
90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。但し、タイブレーカーは2イニングまでとしタイブレーカーで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
(決勝戦)は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。 |

- 14 表 彰 (優勝チームに、表彰状を授与する。
(準優勝チームと3位チームに表彰状を授与する。
- 15 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組 合 せ 抽 選 試合の組合せは、6月26日(金)北海道ソフトボール協会において、主催者、主管協会立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 17 監 督 会 議 7月18日(土)8時30分より天使大学中沼グラウンドにおいて開催する。
- 18 審 判・記 録 会 議 7月18日(土)監督会議終了後天使大学中沼グラウンドにおいて開催する。
- 19 開 会 式 開会式は開催しない
- 20 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、北海道ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害450万円、入院日額4,000円通院日額2,500円)の範囲内で補償を行なう。(日数制限有)保険料については、参加者負担とし別途徴収する。
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 そ の 他 (1)出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2)開会式は実施しない。
(3)北海道大会で棄権および不正選手出場したチームの取扱いについては以下の通り
棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、この決定については、北海道協会派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
(4)雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(5)宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
(6)ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(7)その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(8)大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。